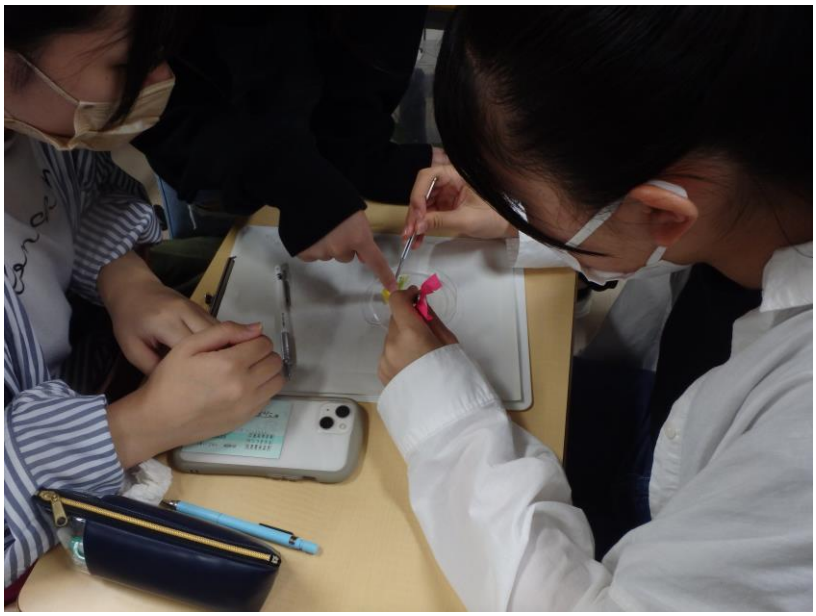
新潟大学理学部大学研修

9 月 3 日(土)に、新潟大学の理学部自然環境科学プログラムの石崎先生より、新潟大学のキャンパス内の野草を観察しながら「被子植物の多様性」について考えました。

集合時間に雨脚が強まり外での活動が心配されましたが、講義中に雨がやみフィールドワークを行うことができました。新潟大学は、国立大学 15 位の広いキャンパスをもっています。キャンパス内で自生している様々な野草を観察し、一部を採集し花の構造を詳しく観察しました。最後に観察結果を発表しました。
植物の観察の後は、理学部棟 1 階のサイエンスミュージアムの見学をして、理学の世界の理解を深めました。



南極に
チャレンジ
5 糸魚川